

Toho プレミックスシリーズ

Tohoレベラー

オリジナル包装パックの中で
練り混ぜて注入するだけ!!

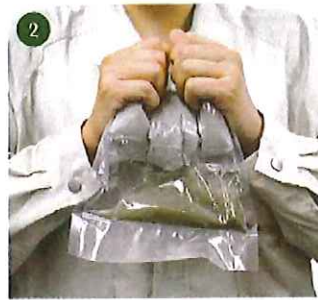
周囲を汚さずすぐに
セルフレベリング材が作成可能

少量での使用や補修に最適

作業時間を大幅短縮



① 粉体部を上にして持ちます。



② 粉体部を強く握って
粉体を水溶液に押し出します。



③ 約1分間、揉み込むように
混ぜ合わせます。



④ パックの切り込み部をカットして
グラウトモルタルを押し出します。

特長

- ① プレミックスタイプのセルフレベリング材で取扱いが容易です。
- ② 完全プレミックス製品の為、手で揉むだけですぐ使用できます。
- ③ 高い流動性とワーカビリティを有しています。
- ④ 狭量部に最適な経済性。
- ⑤ 手が汚れずに誰でも施工できます。

用途

- ① 玄関土間の均し
- ② PS・MB内の均し
- ③ その他狭量部の土間均し
- ④ 基礎天端のレベラーとして
- ⑤ 土間、スラブ等の不陸調整に

Toho レベラーの基本情報

仕様	組成	セメント系セルフレベリング材
	重量	1,070g/パック
	荷姿	10パック/ケース
	所要量	練り上り容量:540cc/パック ※1ケース(10パック)で1㎡あたり5mm厚が目安となります。
	施工方法	注入/充填

製造販売元



建築の省力化をめざします。
株式会社 東邦建材 一級建築士事務所

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-29-11
TEL: 03-3553-2691 FAX: 03-3553-2785

取扱店

性能試験成績表

試験項目		試験結果	品質基準	試験方法
フロー値 (cm)		24	19以上	JASSI5M-103 「セルフベリング材の品質基準」 の試験方法に準拠
凝結時間 (20℃)	始発	7時間45分	45分以上	
	終結	9時間10分	20時間以内	
圧縮強度 (N/mm ²)	材齢7日	20.2	—	
	材齢28日	28.5	20以上	
下地接着強度 (N/mm ²)	材齢7日	1.4	—	
	材齢28日	1.8	0.7以上	
衝撃		異常なし	割れ及びはがれのないこと	
曲げ強度 (N/mm ²)	材齢7日	4.9	—	JIS R 5201
	材齢28日	5.8		

施工上の注意

- Tohoレベラー注入前に、清掃・水湿し等必要な下地処理を行って下さい。
- 注入からTohoレベラーが硬化するまで気温3度以上を維持し、凍結防止の為に適切な養生を行ってください。
- 直射日光の当たる所、通風の激しい場所での施工はシート等で養生を行ってください。
- 練り混ぜた材料は、30分以内に使用してください。
- 直射日光下及び3℃以下での保管は避けてください。

安全上の注意

- 取り扱い際は、保護メガネ・保護手袋等の保護具を着用して下さい。
- 取り扱い後は、顔・手・口等を洗浄して下さい。
- 材料が目に入った場合はただちに水洗いをしてすみやかに医師の診断を受けて下さい。
- セメントのアルカリ分が皮膚の炎症をおこすおそれがありますので、かゆみや炎症等の症状のある場合は、すみやかに医師の診断を受けて下さい。
- 飲み込んだ場合は、直ちに吐かせ医師の診断を受けて下さい。
- 漏出した製品が河川・下水道へ流入すると環境を汚染するおそれがありますので充分注意して下さい。
- 廃棄する場合は、産業廃棄物として処理下さい。

新商品「Toho プレミックスシリーズ」のご紹介

Toho プレミックスシリーズは「パックごと手で揉みこむだけで各種モルタル材を作製できる」現場作業の省力化を目的とした商品です。

Toho プレミックスシリーズには、パックごと手で揉みこむだけでグラウトモルタルが作製できる「Toho グラウト」、パックごと手で揉みこむだけでセルフレベルング材が作製できる「Toho レベラー」の2種類があります。

今後も現場でのご要望を伺いながら Toho プレミックスシリーズの種類を増やしていく予定です。現在、壁貫通部の補修に使用できる流動性の少ない製品を検討中です。

Toho プレミックスシリーズ「Toho グラウト」(グラウトモルタル)の特長
高強度・無収縮の性能を有しています。

更に流動性も高く、建物の構造部分への使用も可能です。

硬化後の圧縮強度は 60N/mm^2 を超え、一般的な高強度コンクリート同等の強度があります。

Toho プレミックスシリーズ「Toho レベラー」(セルフレベルング材)の特長
流動性が非常に高く、流し込むだけで床下地の平滑面が作成できます。

JASS15A-103「セルフレベルング材の品質基準」を満たしています。

Toho プレミックスシリーズ 3つの特長 (セールスポイント)

① 作業時間の短縮

水や道具の準備が不要で、少量での施工、補修、水道のない場所での施工に最適です。段取り・清掃作業をカットして、大幅に作業時間を短縮できます。

② 品質の安定

予め計量・パッケージ化されているため、誰にでも品質のバラつきがないモルタル材を作製できます。

③ 労務不足の緩和

労務不足・熟練工の不足が問題となる中、「パックごと手で揉んで押し出すだけ」で誰にでもすぐに施工が可能です。